

# リフィル処方に関するアンケート

株式会社プラメド

2022年2月実施

# 調査概要

---

調査名 : リフィル処方に関するアンケート

調査期間 : 2022年2月24日（木）～3月3日（木）

調査手法 : インターネットアンケート

対象者 : プラメド会員医師

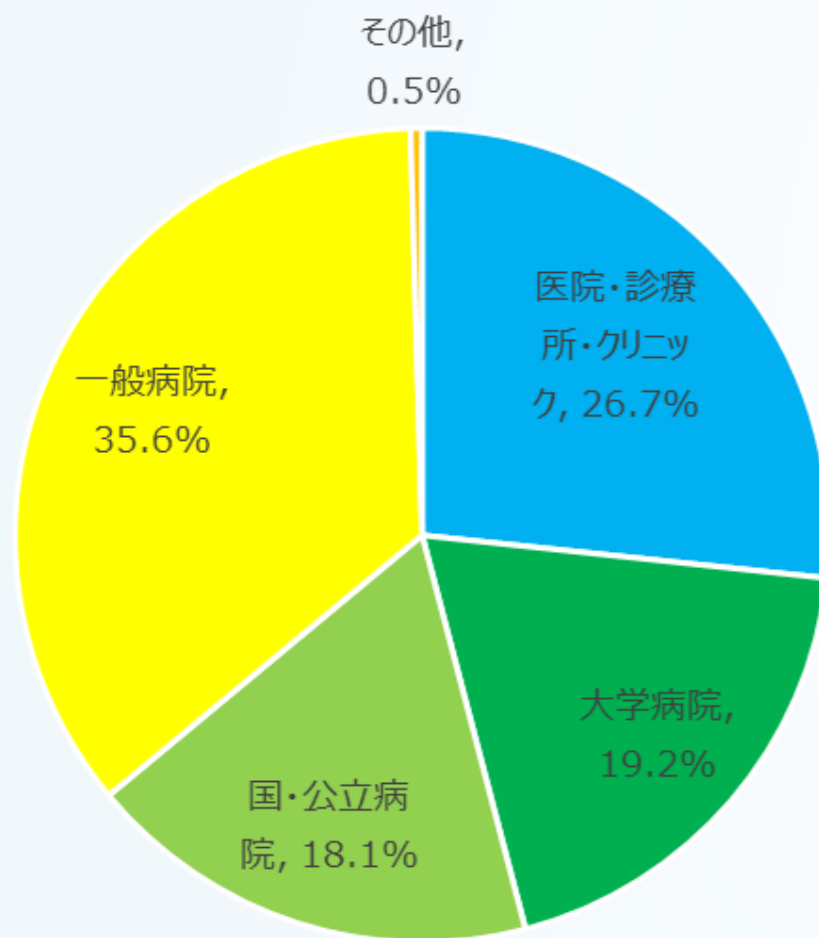
回答者数 : 1,102名 (n=1102)

## ■ 調査項目

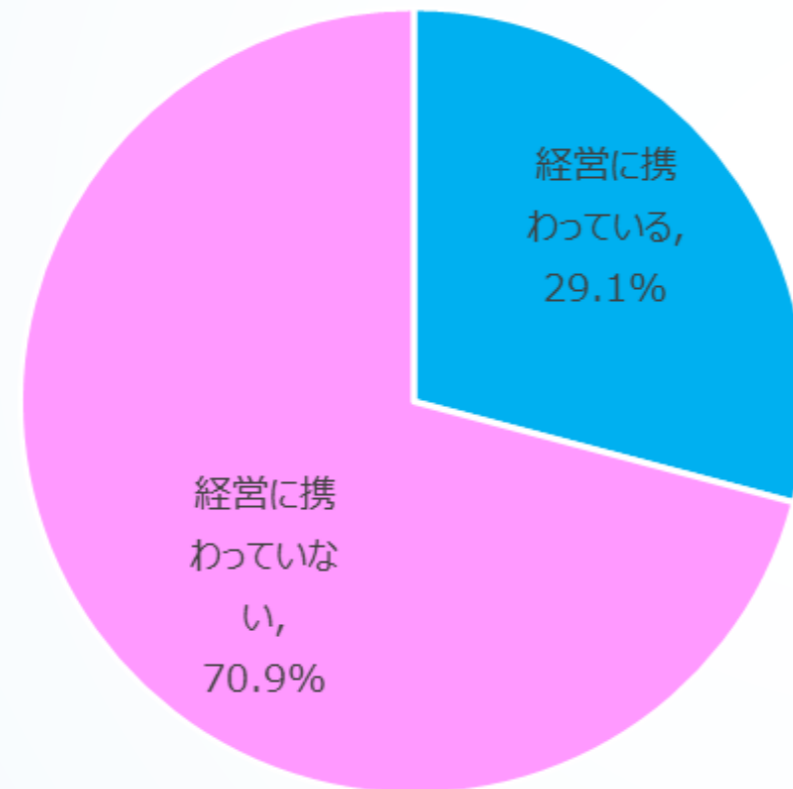
- 令和4年（2022年）度の診療報酬改定への関心有無
- リフィル処方箋の導入について
  - 先生のお考え
  - リフィル処方の対象になると思う患者さんの割合
  - 主に想定される患者さんの年代や疾患
  - リフィル処方箋導入に対する、ご勤務先施設の積極度

# 回答者属性 (n=1, 102)

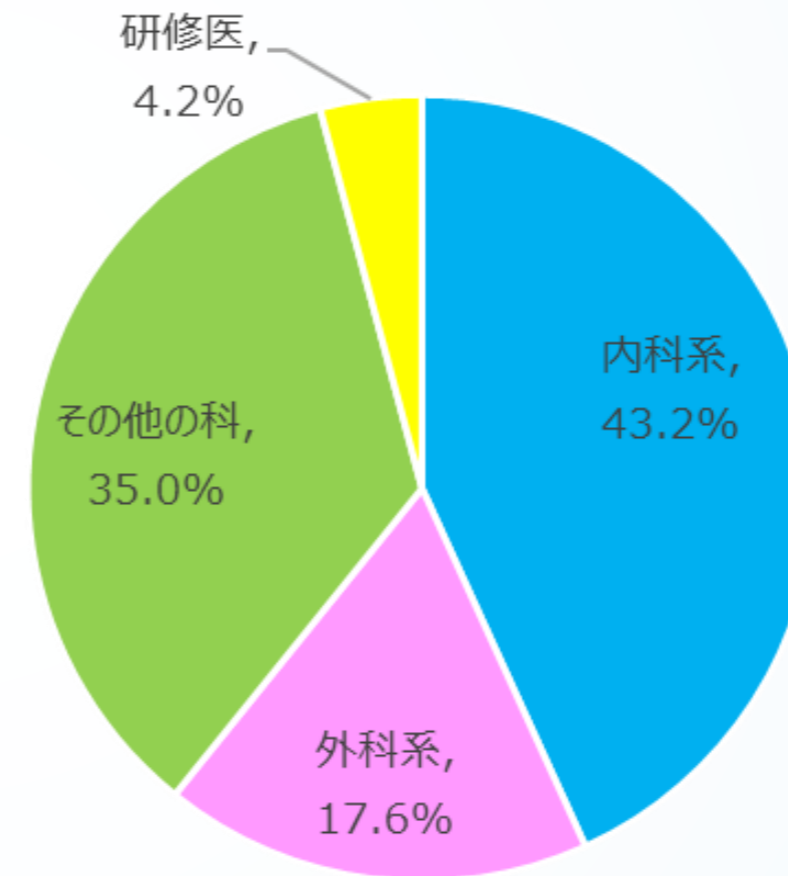
## 施設形態



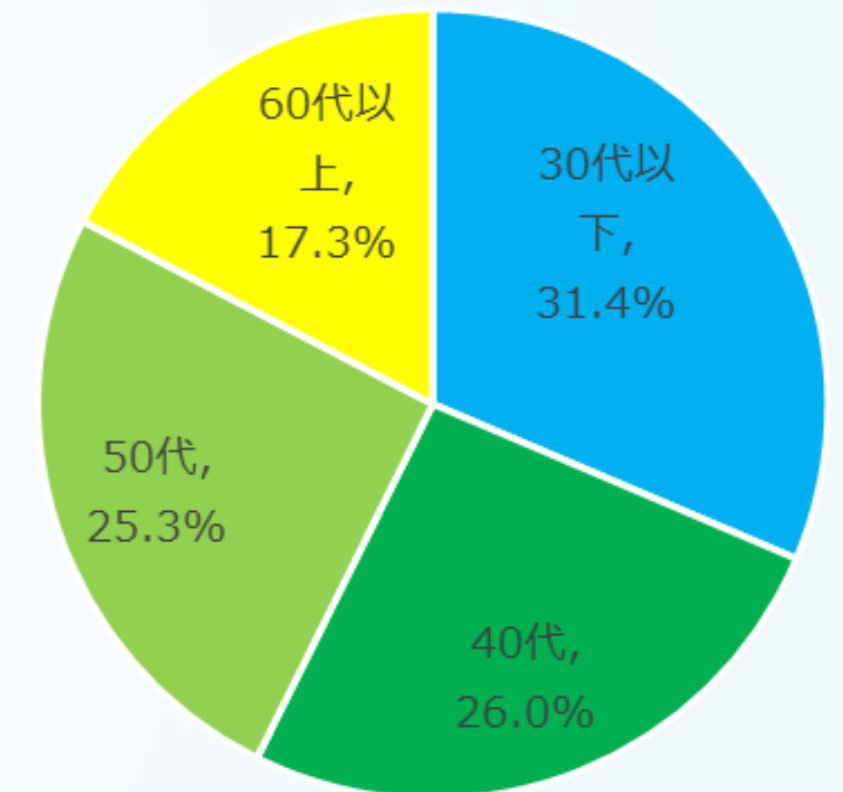
## 経営への関わり



## 主診療科

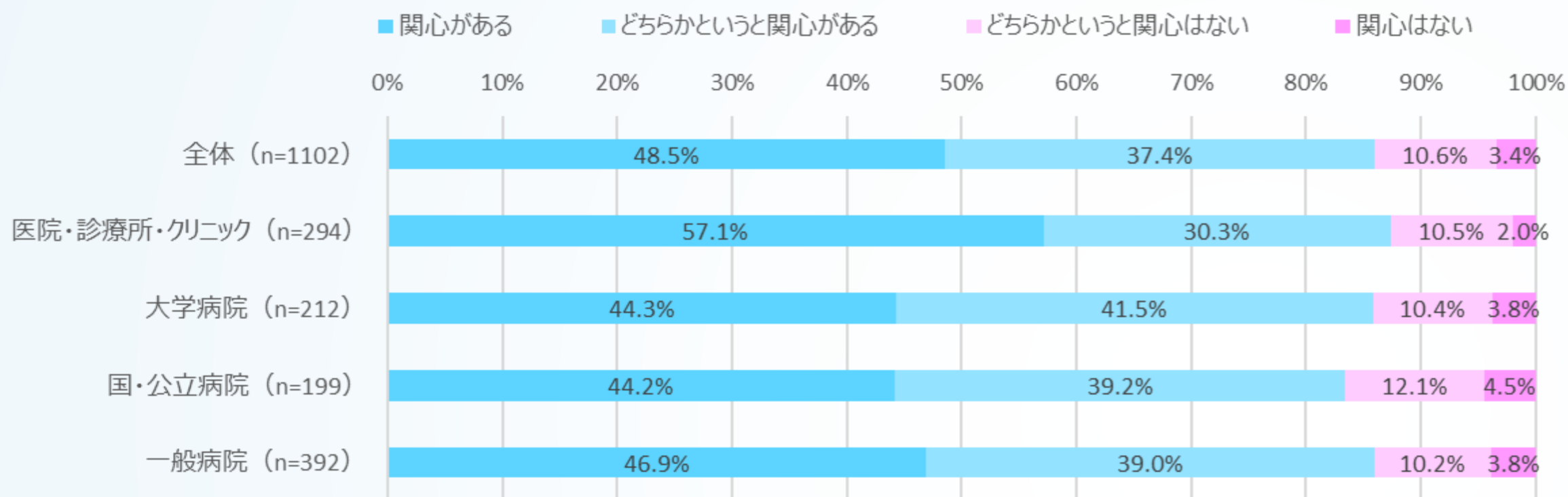


## 年代



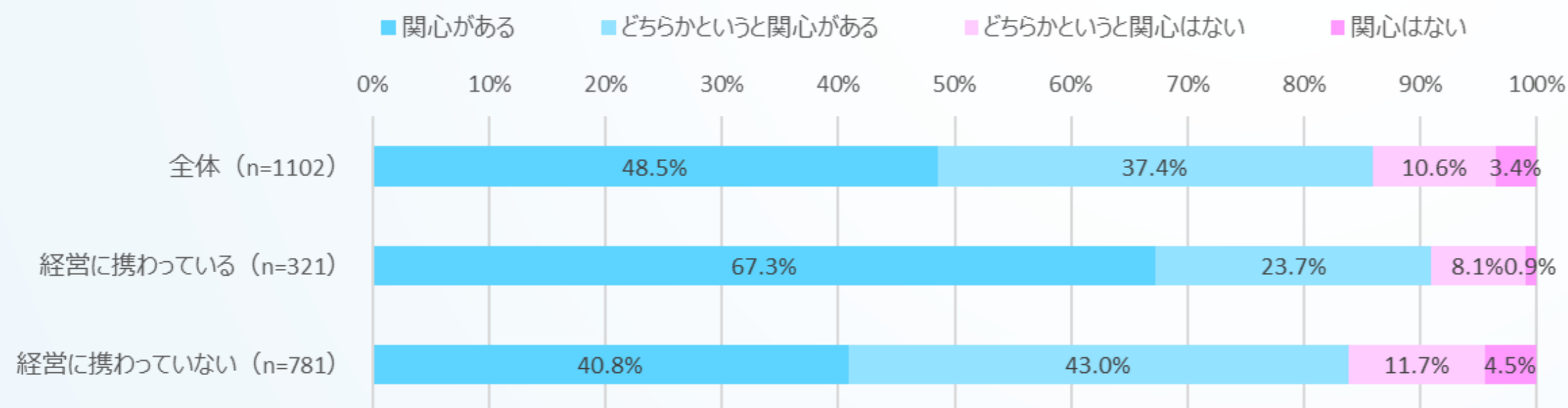
# 令和4年(2022年)度の診療報酬改定にご関心がありますか

(単一回答)



## 施設形態別

- 施設形態に関わらず、8割以上の医師が「(どちらかという)関心がある」と回答



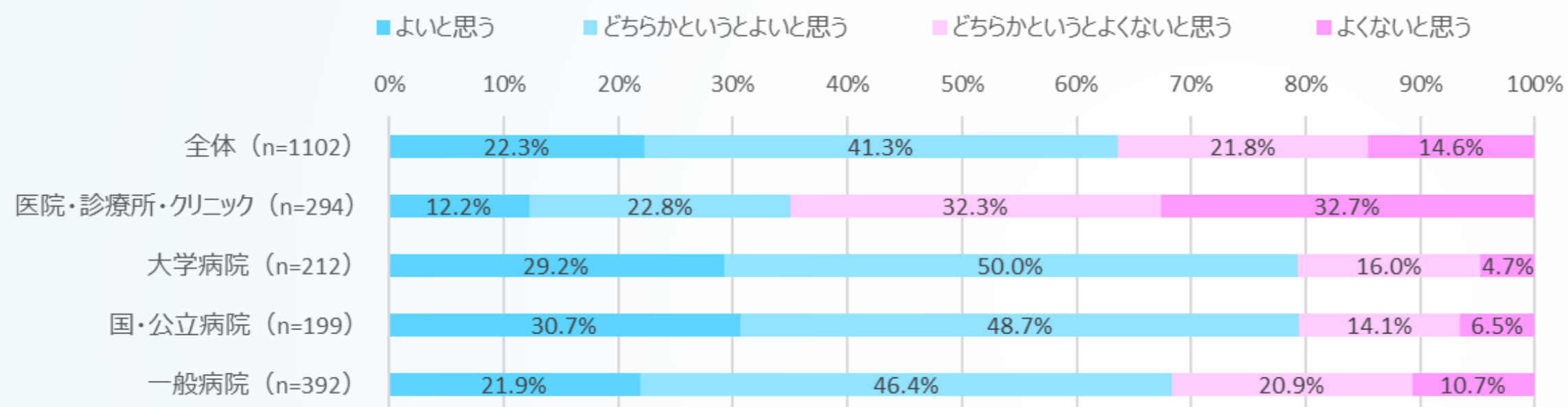
## 経営への関わり別

- 経営に携わっている医師の方が「(どちらかという)関心が高い」割合(91%)がやや高い

# リフィル処方箋の導入について 【よいと思う～よくないと思う】 (単一回答)

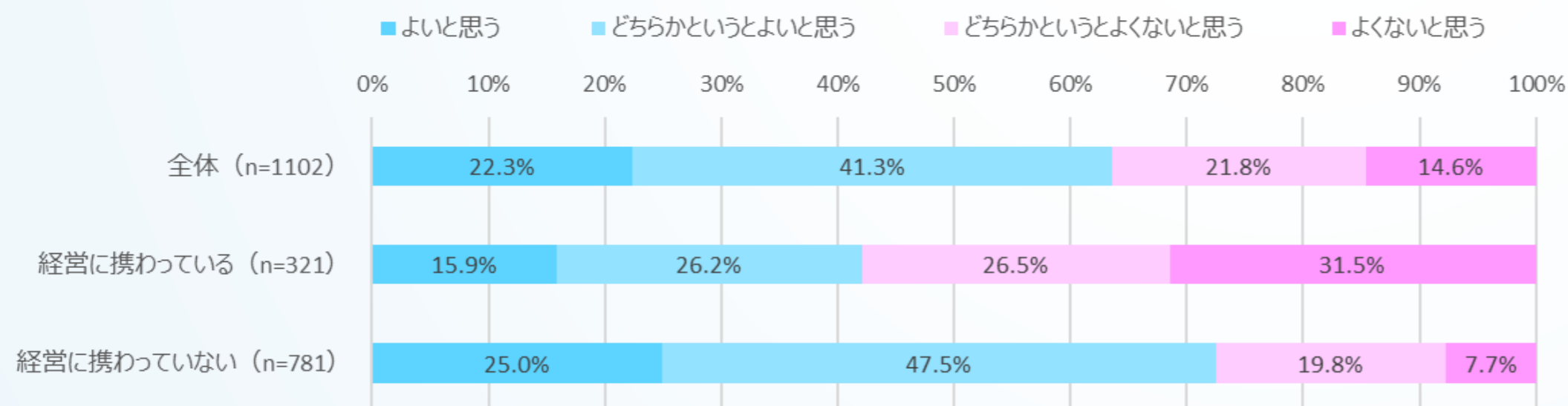
令和4年(2022年)度の診療報酬改定では、医薬品の適切な使用の推進として、「症状が安定している患者について、医師の処方により、医師及び薬剤師の適切な連携の下、一定期間内に処方箋を反復利用できるリフィル処方箋の仕組み」が設けられることになりました。

(中央社会保険医療協議会: I-7 地域包括ケアシステムの推進のための取組(12)より)



## 施設形態別

- 「(どちらかという)よいと思う」割合が、【医院・診療所・クリニック】35.0%に対して、その他の施設形態との差が最大44.4ポイントある



## 経営への関わり別

- 「(どちらかという)よいと思う」割合が、【経営に携わっている】42.1%に対して、【経営に携わっていない】72.5%

# リフィル処方箋の導入について【よいと思う～よくないと思う】理由

(自由回答分類)※10名以上の回答があった項目

## (どちらかというと)よいと思う

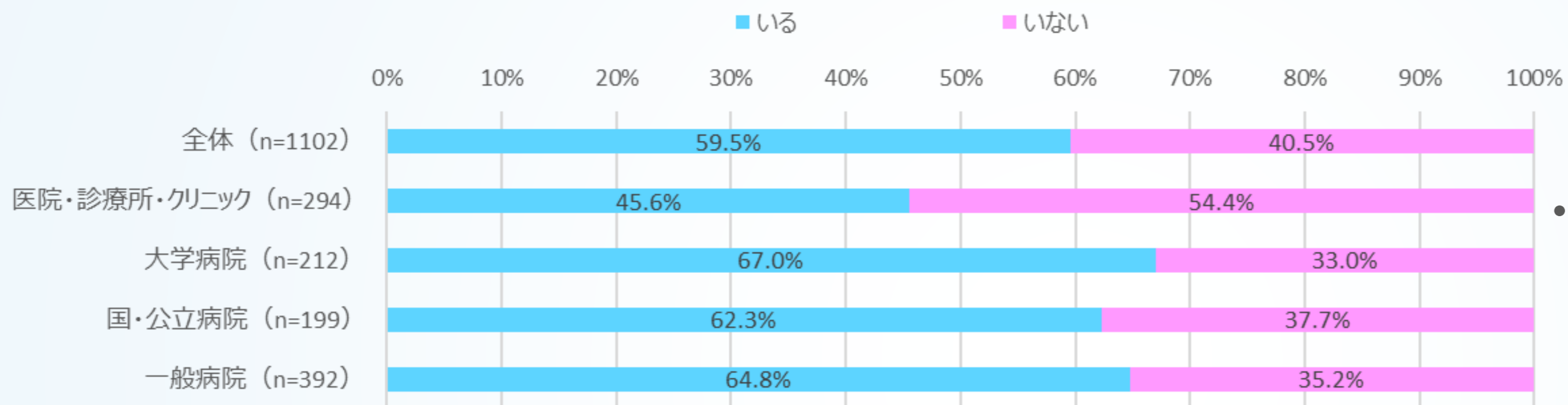
理由	人数
医師・患者の負担軽減	279
症状が安定している患者さんに適切な対応	80
医療費の削減になる	59
患者さんの利便性向上	54
診療・外来の効率化	42
有用・必要だと思う	22
コロナ禍でのリスク回避	18

## (どちらかというと)よくないと思う

理由	人数
診療が大切	60
患者さんの状態変化を把握できなくなる	58
収入減	45
責任の所在が不明	45
「症状が安定」の判断	30
薬剤師・薬局の判断/連携が難しい	29
薬剤の不正利用や安全性	27

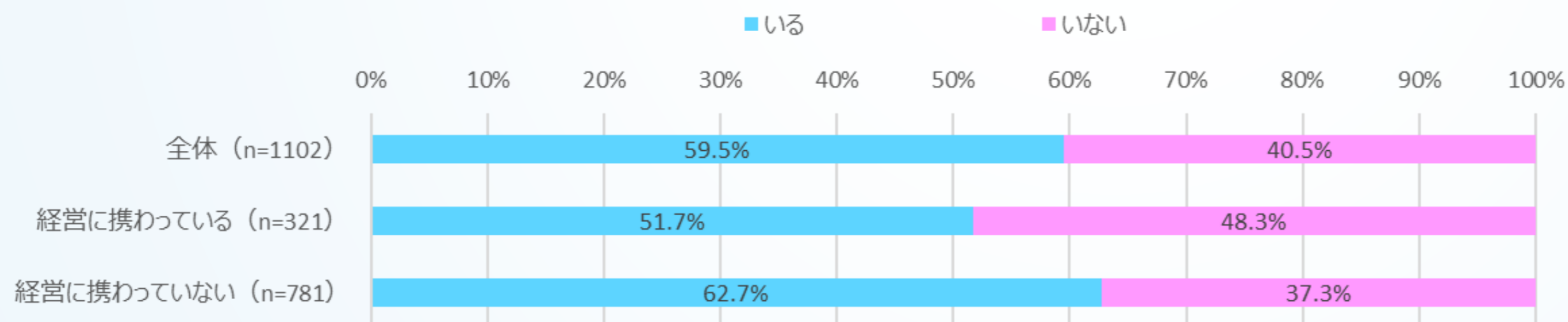
(先生が現在担当されている患者さんの中で)

## リフィル処方をしてよいと思う患者さんの有無 (単一回答)



### 施設形態別

- 「いる」割合は【医院・診療所・クリニック】が45.6%で一番低く、その他の施設形態との回答割合の差は最大21.4ポイント



### 経営への関わり別

- 「いる」割合は【経営に携わっている】51.7%、【経営に携わっていない】62.7%

(現在担当されている患者さんの中で)

## リフィル処方をしてもらいたいと思う患者さん

(自由回答)※リフィル処方をしてもらいたいと思う患者さんがいる医師 n=656

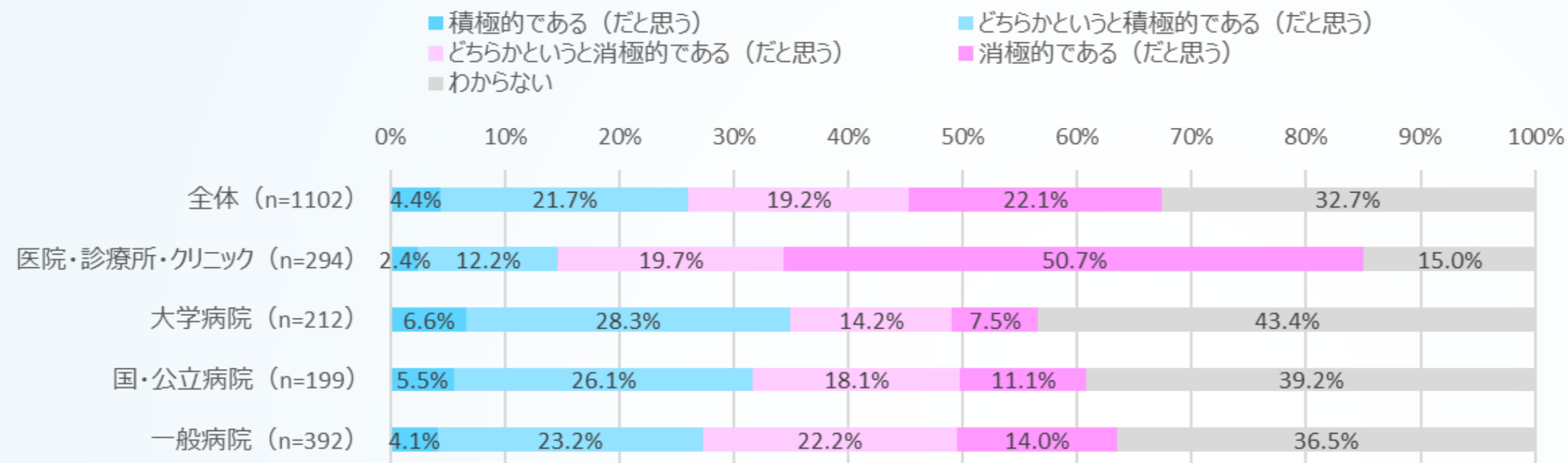
リフィル処方をしてもらいたいと思う患者さん	人数
症状が安定している	235
慢性疾患	112
高血圧	91
疾患による	81
定期・長期処方	75
高齢層:70代以上	57
中年層:40~60代	57
若年層:20~30代	39
季節性・通年性アレルギー	31
服薬・自身の管理ができる	24
薬のみ	16
通院困難	13
仕事をしている	12
副作用・依存性が少ない	7



(現在、主にご勤務されているご施設において)

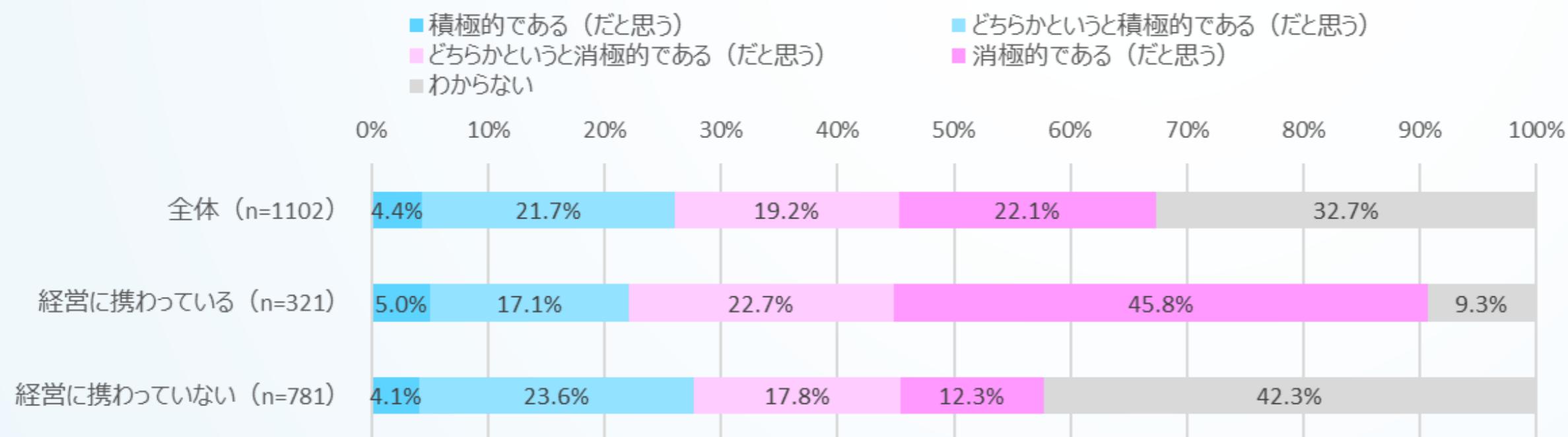
# リフィル処方箋導入に対する意向について【積極的～消極的】

(単一回答)



## 施設形態別

- 「(どちらかという)積極的」の割合が高いのは【大学病院】【国・公立病院】
- 「(どちらかという)消極的」の割合が高いのは、【医院・診療所・クリニック】【一般病院】
- 【医院・診療所・クリニック】以外の施設は「わからない」割合が約4割と高め



## 経営への関わり別

- 【経営に携わっている】人は「(どちらかという)消極的」の割合が高く、68.5%
- 【経営に携わっていない】人は「(どちらかという)積極的」の割合がやや高く、27.7%
- 【経営に携わっていない】人は「わからない」割合が、42.3%

(現在、主にご勤務されているご施設において)

## リフィル処方箋導入に対する意向について【積極的～消極的】と思う理由

(自由回答分類) ※10名以上の回答があった項目

### (どちらかというと)積極的だと思う

理由	人数
医師・患者の負担軽減のため	61
外来緩和のため	33
患者さんのためになる	29
採用を検討している	24
施設の理由による	19
診療時間の配分を調整できる	15
便利・効率的である	13
メリットがあると思う	10

### (どちらかというと)消極的だと思う

理由	人数
収入減	90
患者さんの状況・状態の把握が難しい	57
しない・メリットがないと思う	56
診療が大切だから	42
施設の理由による	27
責任問題	18
安全性	12
対象となる患者さんがいない	12
院内処方のため	10